



聖日礼拝プログラム

今週のみことは

司会者 中西廣義兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美 主の祈り	新337	愛する主よわが君	—	同 同
讃美 交読 祈禱 報告 聖書 説教	新262 詩篇	わが生涯は 34:1~18	—	同 同 司会者
献頌 祝	新325 新63	歌いつつ歩まん 父、御子、御霊の	—	司会者 渡邊貞雄師 佐々木幸子姉 (起立)一同 渡邊貞雄師

私の愛する兄弟たち、このことを
わきまえていなさい。人はだれで
も、聞くのに早く、語るのに遅く、
怒るのに遅くありなさい。

ヤコブ 一・一九



受 = 北村 姉 / 操 = 真理 姉 / A = 小坂 姉 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
TEL 0598 (29) 1780 主任 牧師 渡邊 貞雄
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊 頼子

2022年10月2日 VOL. 46-40 No. 2396

URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 暑さの残る中で10月に入りました。今月から12月まで、新テーマ「主イエスの背にならう信仰者」のもとに、礼拝のみことばが聞かれます。
- ▼ 今月(10月)は、以下のテキストとなります。
 - *10/2日 ヤコブ 1:19~25
 - *10/9日 ヤコブ 2:1~13
 - *10/16日 ヤコブ 4:1~10
 - *10/23日 Iテサロ1:1~10
 - *10/30日 Iテサロ4:13~5:11

- ▼ 先週の祈禱会は、フリートーキングの時を持ちました。その中で、LINE(携帯)使用の意見もあり、今後使用の予定です。身近なこと、急ぎの連絡にご活用下さい。
- ▼ 先月に持たれた「プレ東海フェスティバル」(長良川国際会議場の閲覧が可能です。メーリングで送りしますので、お待ちさい。



にれ はみ

2022年9月25日
聖日礼拝
マタイ25:31~46
「羊とやぎのたとえ」
説教 渡邊貞雄 師



ここは主の一連の4つのたとえの最後、この「羊とやぎのたとえ」はマタイの福音書では主の最後の話となる。

I、羊とやぎ

人間的に読めば「やぎ」でなく「羊」でよかったとなるが、このたとえの真意は何でしょうか。それは外見での判断ではなく、またどれだけ善行を行ったかでも決してない。

この世界は最後の最後の時まで、羊とやぎが入り混じっているが、聖書のこのたとえでは両者を正確にえり分けて、羊たちを天の御国に入れてくださるとある。私たちは、その時までこのことが、いつなのか？どんな様態でなされるのか？どんな者が選ばれるのか？よく分らない。これこそこの地上で最も難しいテストのように思えてくる。

II、大切なことは何か

善行をすることが、天国に入る救いの確かな根拠ではなく、救い（の経験）が善行の証拠であるということ。その意味で世の中の教えは、これと反対である。この世の世界では、一所懸命に善行を積むなら、何らかの見返りやご利益があり、天国にも入れると教えている。

パウロは自分は良いことを知っているが行う力がない。かえって悪を行っている。私は本当に惨めな人間だと叫んだ（ローマ7:19~、24）。

聖書では、罪深い人間が罪を認め、悔い改めて主の十字架を信じるなら、救われると語っている。

III、救われた人の性格

救われた人の性格（特徴）は、小さい者への理解と省み（40）。小さい存在は発見しにくい。主からの豊かな心をいただき、助けが必要な存在に気づく優しい心をいただこう。

ここは、空腹と渇き＝日常的、旅行と裸＝特別なこと、病氣と牢獄＝肉体的、社会的な窮地、と区分出来る。

しかし「最も小さい者」とは、第一義的には弟子たち仲間であるが、限定ではない。むしろこれは「最も身近な人たち」とも理解出来る。隣人、家族、兄弟、隣国、そして日々顔に合わせる人たちかも知れない。その中で無意識の行動が、羊もやぎにも問われている（39、44）。

私たちこそ、救いの恵みの中で自由に、楽しく、よき業に励むことが出来る。このことを感謝しようではないか。

世界のニュース



◎ロシア部分動員令への抗議デモ拘束者2000人超

ロイター通信（日本語版）報道によると、ロシアでは、プーチン大統領がウクライナ侵攻を巡り9月21日に出した部分動員令への抗議デモが全土で続き、治安当局による拘束者は2000人を越えた。招集兵の戦地派遣が始まる中、状況を悲観した国民がフィンランドやジョージアなどを目指す動きも見られる。

政府系メディアからも批判的な声が上がります。国営放送RTのある編集者は、招集令状が対象条件と合致しない男性に送られるといった問題が「人々を激怒させている」と指摘した。

◎ブラザー・アンドリュース死去

「オープン・ドアーズ」創始者

聖書密輸で20世紀後半知られた「オ

ープン・ドアーズ」の創始者ブラザー・アンドリュース（本名アンネ・ヴァン・デル・ビジル）がオランダのハルデルビクで9月28日死去した。94歳。

ブラザー・アンドリュースは1955年に、当時は共産主義国家だったポーランドで、迫害されていたキリスト教徒へ聖書を密輸することを決意、「オープン・ドアーズ」を設立した。

邦訳書に「神の密輸商人」（有賀英子訳、いのちのこば社＝1971年）がある。

◎ウクライナ侵攻よそに

押し寄せるロシア人観光客

スイス公共放送協会（SBC）国際部が、世界に向け政治的または経済的利益から独立した立場で行っているSWI

（日本語版）によると、独語圏の日曜紙NZZ・アム・ゾンタークが9月18日、自国が戦争中でもロシア人が旅行を止めるわけではないようだ、と報じた。

◎9/28（水）祈禱会「振り返る大切さ」

渡邊師 ルカ15：20、27

ここは自分勝手な人生を選択した放蕩息子が、大失敗にもかかわらず、我に返った物語（20）。彼は心重く落ち込んだが、しかしプライドを捨てて幸いな振り返りを得て回復することか出来た。

彼は立ち上がって帰途についた。父は家までは遠かったのに、彼を見つけ駆け寄り抱きしめて迎えてくれた（27）。ここに

「必死に捜す神」を見、知らされる。一人の失せた者のために目を皿のようにして捜し続け、迎えてくださる愛の神を。

私たち教会の使命も救いを求める方を覚えて、この神の心をもって喜んで奉仕する器とならせていただく。



「今後の集会予定／教会情報」

◎10/5(水) 定例祈禱会 (PM7:00)
(ZOOMによる祈禱会)

◎10/8(土) 清掃奉仕 (AM9:30)

◎10/9(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

◆ 祈禱会(司)山口姉(説)頼子師

● 来週礼拝 ヤコブ 2:1~13

● 主 題 「主の憐れみに生きる」

定期集会のご案内

◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45

◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00

◇ 早天祈禱会 (火土) 朝6:30~7:00

◇ 祈禱会 (水) 午後7:00~8:15

来週 の 奉 仕 者

◎ 礼拝司会 渡邊師

◎ 礼拝奏楽 頼子師

◎ 礼拝献金 小坂姉

◎ 受 付 山口姉

▽ 教会学校 随 時

▽ ヤ ン グ 随 時

▽ ア ハ ン な し

▽ ホ レ ブ な し

▽ 教会ナビ 随 時

▽ 昼食当番 な し

▽ アッシャー 中川姉

▽ S S 入力 頼子師

▽ PPT操作 幸子姉

《《《2022年 松阪教会スローガン「一歩前にある恵み!」》》》 「足の裏で踏む場所はことごとく、すでに…与えている」(ヨシュア1・3)

● 人の話を謙虚に聞くことで、真実のはかなさと、真実にはいくつもの姿があるのがわかる。

-ケン・オーレッタ
(米:ジャーナリスト、作家)-

● 話すことの逆は、聞くことではない。話すことの逆は、じっと耐えることである。

(フラン・レボウィッツ)



礼拝の心得

① 聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



② 始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。

④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。

⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておさげしましょう。

⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。

⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。